



だれもが大切にされ 笑顔あふれる学校に！

	考える子	仲よくする子	きたえる子
経営の重点・方策	<p>基礎基本の定着と主体的に学ぶ力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ○基礎的・基本的な知識技能が定着する授業づくり ○主体的に学習に向かう子の育成 <p style="text-align: center;">↓</p> <p>・「わかった、できた、よかった」を実感させる算数の授業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見通しをもたせる導入 ・振り返りの充実 ・考えを広げ深めるペア交流 全体交流の工夫 ・家庭学習、ノート指導の充実 ・基礎基本を定着させるためのドリル学習（朝学習の充実） ・読書習慣の定着、読書活動の工夫 <p>◆授業が「わかった・できた」</p>	<p>安心して生活でき、所属感の味わえる学校づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「なかよし宣言」を核とした諸活動の推進（生活の基盤） ○いじめ、差別を許さない人権感覚の育成 ○生活の諸問題を話し合いで解決できる特別活動の充実 <p style="text-align: center;">↓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動の入口と出口は、常に「なかよし宣言」 ・話し合い活動、主体的な活動を充実させるための「見通しをもった学級づくり」 <p>◆この仲間と一緒に「よかった」</p>	<p>主体性を育てる児童会活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「なかよし宣言」を核とした児童会活動の推進 ○児童主体による創意工夫ある活動 <p style="text-align: center;">↓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちで考え、自分たちの手で進める工夫した児童会活動（大中小の自慢・自信） ・行事等でのねらいを明確にし、具体的な事実や姿で評価 ・問題を見つける、解決方法を考える活動の位置付け <p>◆自分たちで「できた」 みんなでやって「よかった」 →自分（たち）への自信</p>
	児童の心に響く「道徳科」の充実		

○地域を知り、地域を愛する「郡上学（大中学）」の推進

- ・系統的、継続的な取組
- ・保護者、地域との連携の強化

ふるさと郡上(白鳥)を愛し 地域と共に生き・高まる学校に！

・積極的な情報提供・公開（学校ホームページ等の活用）

評価と改善	<p>P D C A サイクルを活用した学校経営</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 年2回（7月、12月）の自校評価、児童アンケート、保護者アンケートの実施【Check】 ② ①の評価・アンケートの結果から学校評価委員会を開催【Action→Plan→Do】 ③ ①、②をもとに、学校関係者評価委員会を2月に開催
-------	---

職員の構え	<p>熱意と使命感をもった職員集団</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「子どもたちを育てる」「子どもたちのために」という意識～教師としての使命感（子どもと共に） ○「授業で勝負」「学級経営で勝負」～自己研鑽・研修（白鳥プラン：白鳥地域の学校と共に） ○何でも相談し、組織で動ける職員集団～共通理解・共通実践・協働実践（仲間と共に） ○家庭や地域との協働～地域への感謝の心・地域から学ぶ・地域への貢献（地域と共に） ○「笑顔」で子どもと向き合うために～勤務の適正化（スマイルデー：残業をしない日、残業月80時間超0）
-------	---